



90th

Anniversary

学校通信

令和4年度 第5号

令和4年 9月 1日

練馬区立開進第三小学校

校長 岡部 良美

「学校を愛する思いをつなげ、伝統をつなげ・創る」



(開進百年より)

校長 岡部 良美

令和4年9月15日に、練馬区立開進第三小学校は開校90周年を迎えます。

本校が開校したのは昭和7年9月15日です。それ以来、卒業生は16,294名を数え、そして現在730名の子供たちが学んでいます。

開三小の校名は、開校以前と開校後に、5回変わっています。

開校前は、開進第一小学校（当時は、東京府北豊島郡開進第一尋常小学校）の分教場として、『東京府北豊島郡開進第一尋常小学校分教場』と呼ばれていました。

開校後、開進第一小学校から別れ、『東京市開進第三尋常小学校』となりました。その後、『東京市開進第三国民学校』、『東京都開進第三国民学校』、『東京都板橋区立開進第三小学校』となり、今から75年前に板橋区から分れて一つの新しい区、練馬区ができて、今の『練馬区立開進第三小学校』となりました。

さて、学校の名前『開進』には、どのような思いや意味が込められていると思いますか。それは母体校である開進第一小学校の「開進百年」の資料から知ることができました。『開智以進徳』という言葉がヒントです。大漢和辞典によれば、

『開智』は「智恵を開くこと」、『進徳』は「徳を進めること」と書かれています。

『開智以進徳』は時代や人により読み方は様々ですが『智を開き、徳をもって進む』と読むことができます。私は、この言葉の思いや意味を、子供一人ひとりが「もっている知識や技能を駆使したり、新たな知識や技能を獲得したりすること」、「知識や技能が未知の状況において自在に活用できる思考力、判断力、表現力をつけること」

「よりよい生活や社会の創造に向けて、自分や他の人を尊重したり、自ら取り組むだけでなく他の人と力を合わせたりすること」、「優しさ、誠実など人として人に接する人間力を高め、生活の中で発揮していくこと」であると考えます。

開校以来、開三小は『智を開き、徳をもって進む』を実践してきました。令和元年に改定した教育目標『誇りと自信をもってよりよい社会の創り手となる子供の育成』もしっかりと『開智以進徳』を念頭に置いています。そして、多くの卒業生が住まわれている地域の皆様や、お子さんが本校に在学していた地域の皆様が、本校を大切に思いご支援くださっていること、子供たちのために保護者が率先して教育活動に協働していることが本校の強みでもあります。旧校歌に「その名も尊し 開進第三」、現校歌に「楽しき母校その名こそ ああ開進第三小学校」、第二校歌に「開三小が大好きさ」「開三小は宝物」という歌詞があります。まさに『開三小愛』そのものです。

今年度より、『地域学校協働活動推進委員会』を立ち上げました。地域や保護者の代表の方と学校が、教育活動について『計画・評価・改善』していく会です。開三小は、教育目標の実現のため教科等の研究と実践を積極的に進め、『開三小愛と伝統』を大切に、子供たちのためによりよい教育活動を創造していきます。

11月11日（金）は、生活科・総合的な学習研究協議会の全国大会です。授業公開校となります。保護者や地域の皆様も参観いただけます。 ☆ 時間は、8時50分から11時までです。

9月の行事予定

日	曜	学校行事 (○数字は学年を表します。)
1	木	始業式 5時間授業 給食始め 安全指導日
2	金	週3回(月火金) 5時間授業開始①
3	土	土曜授業公開 (3時間授業) (1、2校時:保護者、3校時:地域)
4	日	
5	月	6時間授業④⑤⑥
6	火	
7	水	水曜6時間授業開始②
8	木	午前5時間授業(40分授業) ※下校13時30分
9	金	午前5時間授業(40分授業) ※下校13時30分
10	土	90周年式典 アトラクション出演⑥
11	日	
12	月	6時間授業④⑤⑥
13	火	避難訓練、委員会活動(6校時)
14	水	
15	木	開校記念日 <u>タイムカプセルへ手紙封入</u>
16	金	縦割り班活動
17	土	
18	日	
19	月	敬老の日
20	火	身体測定⑤⑥ 第2回長縄キャンペーン始め(～28日)
21	水	身体測定③④
22	木	身体測定①② 午前5時間授業(40分授業)
23	金	秋分の日
24	土	
25	日	
26	月	
27	火	
28	水	
29	木	午前5時間授業(40分授業)
30	金	

生活目標 生活リズムを整えましょう。

- ・早寝早起きの習慣をつける。
- ・持ち物を確認して忘れ物をしない。
- ・時間や決まりを守る。

岩井移動教室を終えて

7/13(水)から7/15(金)まで岩井移動教室に行ってきました。雨天の日もありましたが、活動のほとんどの時間は天候にも恵まれ、楽しみながら学ぶことができました。自分たちで計画を立て、約束を守ってグループで見学をしました。宿舎では友達と協力し、寝食を共にすることができました。学校では体験できない千葉県の自然の豊かさに触れ、その土地のよさに気付き学びが深まりました。高学年としての、立ち振る舞いや意識が育った3日間となりました。

5年担任 西川 彩花

第二校歌を創る

開校90周年を記念して、永く開三小の子供たちや地域の方に親しまれ、歌い継がれる歌をつくりました。それが第二校歌「LA LA LA KAISAN. Let's go!」です。

作詞は、6年生が担当し、第66回卒業生の平田侑さんに作曲を依頼しました。歌詞に込めた思いや、希望する曲調について、6年生が平田さんにお伝えする「語らいの会」を開きました。

LA LA LA KAISAN. Let's go!

【1番】

「おはよう」のあいさつで みんなの気持ち沟通交流
緑の校庭 青い空 元気で仲よし いつだって
何でもチャレンジ できるんだ 光輝く 未来を描け
開三小が大好きさ
LA LA LA KAISAN. Let's go!

【2番】

「よいところ」伝え合う みんなの優しさあふれる
桜の彩り 金メダル 明るい音色が 響く町
心をついに 支え合う 笑顔で羽ばたく 希望の先へ
開三小は宝物
LA LA LA KAISAN. Let's go!

この先もずっときれいな緑の人工芝が守られていきますように。

開三小の「よいところみつけ名人」の取組が続いていけばいいな。

タイトルは、開三小の元気のよさや仲のよさを表したい。

開三小の子供たちを「星」と表現して、一人ひとりが輝きながら、自分たちで未来を描いていくように。

伝統の鼓笛をこれからもずっとつないでいきたい。

☆☆ こういう歌になればいいな ☆☆

- ♪ 明るく、元気な歌にしてほしい!
- ♪ 地域の人、聴いていて楽しくなるような歌になればいいな!
- ♪ 最後は明るい感じがするようなメロディーにしてほしい!
- ♪ 最後の英語の歌詞は、あらためて開三小を強調するような、力強いメロディーにして
- ♪ 地域全体に広がっていくように、誰でも口ずさめるような感じがいい!
- ♪ 未来に向けて、弾むような感じにしてほしい!

